

広島市庚午地域包括支援センター広報紙

第16号
タイムスごー
ちゃん

つーさくん

地域包括支援センターって何をするとところ？

地域包括支援センターは、高齢者の身近な相談窓口として、地域で暮らす皆さまを介護・福祉・健康・医療など、さまざまな面から総合的に支える窓口です。保健師（看護師など）や主任介護支援専門員、社会福祉士などの専門職員が相談や支援にあたります。個人に対しての支援だけでなく、町内会などの諸団体の方々や地域の病院関係の方々とも連携して地域づくりにも力を注いでいます。どうぞお気軽にご相談ください。



広島市庚午地域包括支援センター

〒733-0861

広島市西区草津東二丁目8-5

TEL 082-507-1210

※職員が高齢者宅への訪問や地域行事への参加などで不在の場合もございます。来所される際はあらかじめお電話いただくとスムーズです。



駐車場もございます。
No.9、No.10へ駐車ください。

オレンジともしびの輪

来てみんなさい！認知症フェス(パート3)

を開催しました！

日時：7月3日(木) 14:00～16:00

場所：草津公民館2階

みんなで
一緒に
学ばなきゃ

えっほえっほ

職場体験をしている庚午中学校の3年生にもお手伝いしてもらいました(^^)



コンビニ編

小銭での支払い方が分からず困っている方がいます。もたもたする様子に店員も周りのお客さんもイライラ…あなたならどう声を掛け、どう支援しますか？



どこシル伝言板編

転倒した高齢者を発見した中学生に助けを求められる場面からスタート。あなたならどう声掛けをして、保護者に連絡しますか？



希望を叶えるヘルプカード編

自分だったら何に困るかな…何をカードに記しておこう…等々みなさん真剣に考え記入してくださいました。

庚午圏域を『認知症の本人とその家族が安心して暮らせる街』にするため、前回好評だった認知症の方への支援を体験できる内容としました。今回の体験内容は「どこシル伝言板」と「希望を叶えるヘルプカード作成」、「コンビニで困っている認知症の方への対応」の三つ。参加者からは、「体験できたので身に付いた」「新しいシステムを知り、有意義な時間でした」「どこシル伝言板は若い人にこそしてほしい」など様々な声をいただきました。

次回は10月26日(日)10～12時で庚午北集会所にて開催予定です！

当センターの新センター長を紹介します

名前：大江 亮
職種：社会福祉士

4匹から
15匹に家族
が増えたよ。

①趣味・特技

カメラ・スポーツ観戦

②最近のマイブームは？

メダカの飼育

③座右の銘は？

「自分のことを、この世の誰ともくらべてはいけない（ビルゲイツ）」
「日常の風景がきれいだと思える心の余裕をもつ（不明）」

現在、庚午地域包括支援センターには

7人のメンバーがいます。今後とも、どうぞよろしくお願いします。



撮影・大江



撮影・大江



撮影・大江

～いきいき百歳体操～

広島銀行庚午支店3階会議室で いきいき百歳体操がはじまりました。

日時：毎週木曜 10時～11時

場所：広島銀行庚午支店(庚午中1丁目7-22)
エレベーターで3階までお越しください

持参物：いきいきポイント手帳(お持ちの方のみ)

飲み物

タオル

おもり(あれば)



団体名が

いきいき体操

に決まりました！

いきいき百歳体操のマップも
ご活用ください(〃)

※当センターでは、紙での配布もして
おります。



～特殊詐欺から自分を守ろう～

「+00」から始まる電話には要注意！

その電話、信じて大丈夫？



「もしもし、俺だけ働いている会社の個人情報
が入ったカバンをなくしてしまった。すぐにお金
がいる。家族に迷惑がかかるから協力して。」

→ (オレオレ詐欺の可能性)

「インターネットの未納料金がある。

支払いをしないと裁判になる可能性がある」

→ (架空請求詐欺の可能性)



事実として起こっていきそうな場合でも、
いったん電話を置き、考える時間を持
ちましょう。また、すぐに家族に相談
するなど、事実を確かめることが大事
です。相手は、急を要する内容で被害
者の心を揺さぶってきます。「**急がば
回れ**」の言葉通り、焦らず考え、特殊
詐欺や消費者被害にあわないようにし
ましょう。

編集後記

こんにちは！ 庚午地域包括支援センターです。

庚午地域包括支援センターでは、年に2回この庚草タイムスを発行しています。その他にもXとFacebookでも月1回程度、記事をアップしています。「こんな情報が知りたい」「こんなことができたらいいな」等といったご意見があれば、ぜひお聞かせください。皆様の「困った」が「よかった」に変わるよう、お手伝いさせていただきます！

今回1面で紹介した認知症フェスでは、総勢43名の方にご参加いただきました。たくさんの笑顔に出会えて、私たちも元気をもらいました！認知症があってもなくても暮らしやすい地域づくりを目指して、今後も地域の皆様と共に取り組んでまいります。